



文化財めぐり

ぶらり文化財めぐり

【倉吉市・東伯郡編】

地図 E



写真：船上山【地図 B 12】

今回取り上げた倉吉市・東伯郡は、かつて伯耆国と呼ばれた地域の一部です。倉吉市国府には国府が置かれ、この地域の政治の中心地となっていました。中世においては羽衣石城、八橋城などの軍事上の要衝地をめぐり、尼子対毛利、毛利対織田による争奪戦が繰り広げられた舞台でもあります。

このほかにも歴史を伝える遺跡や地域を特色付ける文化財が多く存在しています。こうした中から、気軽に立ち寄ることができ、いつでも見られるものを取り上げ、リーフレットを作成しました。皆さんにこの地域の文化財に触れていただき、歴史や文化財の持つ良さを体感していただきたいと思えます。

ぜひ、このリーフレットを片手に、お近くの文化財めぐりに出かけてみてください。

鳥取県教育委員会

主な資料館等と展示品

■琴浦町歴史民俗資料館 (休館日：年末年始 / 入館料：無料)
住所：〒689-2303 東伯郡琴浦町徳万266-5
電話：0858-52-1161
アクセス：JR山陰線浦安駅下車すぐ
ここで見られる主な文化財：斎尾庵寺出土品、「八橋郡菊里村・岩本村田畠地続全図」、津田氏陣屋の瓦

■北条歴史民俗資料館 (休館日：土日・祝日・年末年始 / 入館料：小中学生20円、大人60円)
住所：〒689-2103 東伯郡北条町田井47-1
電話：0858-36-4309
アクセス：JR下北条駅よりバス北条線2分 田井下車徒歩5分
ここで見られる主な文化財：北条町指定有形文化財「前田寛治作絵画」

■羽合歴史民俗資料館 (休館日：年末年始 / 入館料：100円(小人50円)・団体80円(団体小人30円))
住所：〒682-0723 東伯郡湯梨浜町久留19-1
電話：0858-35-3111
アクセス：JR倉吉駅よりバス橋津線13分 湯梨浜町役場羽合庁舎前下車すぐ
ここで見られる主な文化財：国指定重要文化財「伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪」、県指定保護文化財「長瀬高浜遺跡玉作関係資料一括」

■倉吉博物館・倉吉歴史民俗資料館 (休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)・祝日の翌日・年末年始 / 入館料：大人210円(高・大学生100円)・団体150円(高・大学生50円)・中学生以下無料)
住所：〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409
アクセス：JR倉吉駅からバス市内線12分 赤瓦・白壁土蔵下車徒歩8分
ここで見られる主な文化財：国指定重要文化財「子持壺形須恵器ほか」「鳥取県野口1号墳出土須恵器」「鳥取県谷畑遺跡出土祭祀遺物」、国指定重要有形民俗文化財「倉吉の鋳物師【斎江家】用具及び製品」、県指定保護文化財「埴輪人物」「埴輪鹿」「袈裟褌文銅鐸」「阿弥大寺弥生墳丘墓群出土遺物」「木造稻荷像」「銅造誕生釈迦仏立像(2体)」、菅橋彦作品、前田寛治作品、倉吉餅、稲扱千刃

■三徳山三仏寺宝物殿 (入山料：400円、投入堂までは別途200円 / 悪天候・積雪時は入山不可)
住所：〒682-0132 東伯郡三朝町三徳1010
電話：0858-43-2666
アクセス：JR倉吉駅からバス三朝温泉(三徳山)線35分 三徳山参道入口下車徒歩5分
ここで見られる主な文化財：国指定重要文化財「木造蔵王権現立像附紙本墨書仁安三年造立願文一卷」「木造蔵王権現立像六軀」「木造十一面観音立像」「銅鏡」、県指定保護文化財「木造狛犬」「銅造誕生釈迦仏立像」国宝 三仏寺奥院(投入堂)附「古材、棟札」

19. 波波伎神社社叢【国指定天然記念物】・福庭古墳【県指定史跡】
大人3人で抱えるほどの巨大なスタジイが多くあり、タブノキ、クロキ等も混生する常緑広葉樹林。地面に広がるコケの隙間からは幼樹、稚樹が成長しており、よく保全された原生林の姿を見ることができる。
神社の境内には古墳時代後期の円墳、福庭古墳がある。精美な切石積みで横穴式石室を持ち、玄室の手前に前室を設けた複室構造をとるのが特徴。
JR倉吉駅よりバス10分 福庭車庫下車 徒歩15分

23. 法華寺畑遺跡 (国指定史跡)



20. 大岳院

慶長10年(1605)に、米子城主中村一忠の一族打吹城主中村栄忠により創建された曹洞宗の仏教寺院。『南総里見八犬伝』のモデルとなった里見忠義と8人の家臣(八賢士)のものと思われる墓がある寺として知られる。
JR倉吉駅よりバス15分 明治町下車 徒歩5分

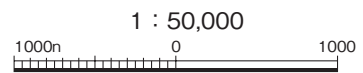
21. 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区 (国選定重要伝統的建造物群保存地区)

主に明治から昭和戦前までの切妻造、平入、赤瓦の町家が並ぶ。背面の玉川沿いには白壁の土蔵が立ち並ぶことから、白壁土蔵群として親しまれている。
歴史的町並みはもちろん、国登録文化財の倉吉大店会、桑田醤油、高田酒造、山陰民具、倉吉市指定文化財旧牧田家住宅など、個々の建物にも見応えがある。
また、西側には小川酒造や、旧倉吉町水源地水道施設などの国登録文化財をはじめとした歴史的建造物が建ち並ぶ河原町・鍛冶町の町並みが続いている。
JR倉吉駅よりバス15分 市役所前下車 徒歩5分、又は堺町下車 徒歩10分

24. 三朝橋【国登録有形文化財】

昭和9年(1934)に竣工した鉄筋コンクリート木橋型連続桁橋。コンクリート橋とは感じさせない木橋様式の造形美が見所で、橋の下の河原風呂とともに三朝温泉のシンボリックな存在。
たもとを流れる三徳川には、カジカガエルや特別天然記念物オオサンショウウオが生息する。
JR倉吉駅よりバス20分 三朝温泉下車すぐ

24. 三朝橋



21. 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区



三仏寺投入堂 (国宝)



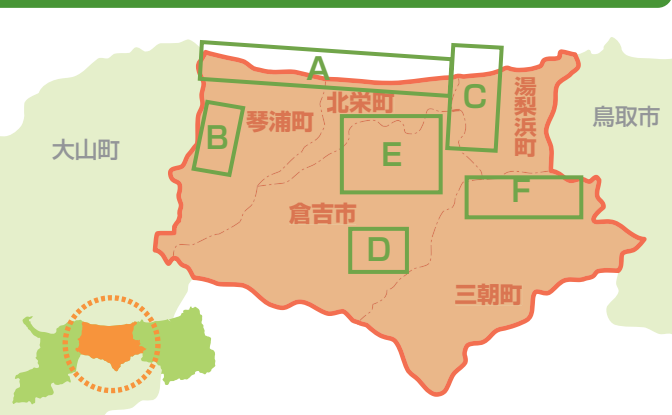
25. 三徳山【国指定名勝及び史跡】

標高約900mの霊山。洞窟、奇岩、絶壁、滝などがあり、山麓から山頂に広がる自然林と相まって名勝地を構成する。北側の中腹には国宝の投入堂(奥院)をはじめ、国指定重要文化財の地藏堂、納経堂、文殊堂や、県指定保護文化財の鐘楼堂、不動堂などの建造物が並ぶ三徳山三仏寺がある。また、正善院庭園は国指定名勝となっている。
投入堂は慶雲3年(706)、役行者が白雲に乗じてこの峰に降り神窟を開き、法力でこの堂を投げ入れたと伝わる岩窟に建つ懸造の建物で、山岳仏教の代表的な建造物である。
JR倉吉駅よりバス35分 三徳山参道入口下車



地図 F

本紙の掲載地域の位置 (鳥取県中部)



●発行・編集●

鳥取県教育委員会事務局文化財課

平成21年3月発行

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目271番地
電話 0857(26)7937 / FAX 0857(26)8128

本書で使用している地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平20業複、第697号)

小冊子「鳥取県近代建造物～鳥取の近代を支えた文化遺産～」平成21年3月刊行 1部200円にて販売中



地図 A

1.河本家住宅【県指定保護文化財】

藩政期に代々大庄屋を務めた旧家。現在は改造されて左手に瓦葺きの客間が付いているが、もとは広い土間を持つ広間型五間取りであったと考えられる。主屋は貞享5年（1688）に建てられた茅葺の建物で、防火のためにかまどの上を泥で塗りこめた天井が覆うなどの特徴がある。年2回、春と秋に一般公開している。

🚶 JR赤碓駅より徒歩20分、又は車5分

2.花見瀉墓地【赤碓塔は県指定保護文化財】

約2万基の墓石が東西約300mに渡って立ち並ぶ共同墓地で、海岸部にあるものとしては西日本最大級。墓地の東端に、高さ3mの赤碓塔がある。塔身は円筒形で宝塔と同じながら、笠は宝篋印塔のものをのせる独特の形で、鎌倉末期頃の作と考えられる。

🚶 JR赤碓駅より徒歩15分、又は車3分

3.菊港

鳥取藩の米蔵や番所が置かれ繁栄した菊港は、松江藩主堀尾吉晴の孫の菊姫が、河本家に嫁ぐ際に上陸したことにちなんで名付けられたと伝わる。人頭大の玉石を積み上げた波止は、江戸時代後期に構築されたもので、当時の内港の状況を知ることでできる貴重な文化遺産である。

🚶 JR赤碓駅よりバス15分 赤碓公民館前下車 徒歩3分

4.神崎神社【本殿及び彫刻は県指定保護文化財】

牛馬の守護神として古くから崇敬を集めてきた神社。本殿は享保8年（1723）に建立され、鳥取藩お抱えの大工小倉園三郎により嘉永6年（1583）に再建された。本殿を支える組物や拝殿天井に念入りに施された彫刻が豪勢で、見応えがある。

🚶 JR赤碓駅より車10分

5.梅田萱峯墳丘墓（移築復原）

弥生時代中期後葉（約2000年前）の墳丘墓。近畿北部から山陰の日本海沿岸に分布する方形貼土墓のひとつで、大山山麓では最古級のもの。埋葬主体は組合式の木棺1基が確認されている。

🚶 JR赤碓駅よりバス10分 出上下車 徒歩10分

6.八橋城跡【琴浦町指定史跡】

室町時代に、西伯者で勢力を持った行松氏の居城とされる。陸海の交通の要所であった八橋は経済・軍事上の重要拠点であり、毛利・尼子による合戦の舞台ともなった。中世末と近世という異なる時代の石積工法を見ることができ、見応えがある。

藩政期には北麓に津田氏の陣屋が置かれた。南西の体玄寺には同氏の墓所がある。陣屋の絵図が琴浦町歴史民俗資料館に展示されている。

🚶 JR八橋駅前

7.槻下豪族館跡【琴浦町指定史跡】

一説に鎌倉時代の地侍若野弾正の居館と伝わる。堀と土塁をめぐらし、規模は小さいものの、強固な防備機能を有する複郭式の構造は居館というより城郭的な色彩が強い。遺構は非常に良い状態で残り、特に高さ3mもの土塁には圧倒される。私有地につき、見学の際には琴浦町教育委員会へ連絡が必要。

🚶 JR浦安駅より徒歩25分、又は車7分

8.斎尾廃寺跡【国指定特別史跡】

山陰地方で唯一の国の特別史跡。白鳳期（7世紀後半～8世紀初頭）創建の寺院跡で、金堂や塔が建っていた基壇が埋もれることなく現存する希少な遺跡。奈良の法隆寺と同じ建物配置をとる。琴浦町歴史民俗資料館に出土した瓦等が展示されている。

🚶 JR浦安駅より徒歩20分、又は車5分

11.天皇水



11.天皇水

後醍醐天皇にまつわる伝説の一つ。鎌倉幕府軍と対峙するため船上山に向かう道中、喉の渇きを訴えた天皇が、従者に命じて地元の村の者に近く岩を動かさせたところ、清水が湧き出たとされるもの。現在も水は湧き出ているが、飲むことはできない。

🚶 JR赤碓駅よりバス15分 高岡下車 徒歩3分



地図 B



17.木造地藏菩薩半跏像



地図 D



地図 C

9.鳥取藩台場跡（由良台場跡）【国指定史跡】

地元の農民が動員されて文久4年（1864）に造成され、六尾反射炉で製造された60斤砲、24斤砲、15斤砲、5寸径砲が各1門ずつ配備された。ほぼ完全な形で遺構が残り、道の駅が隣接するお台場公園として整備されている。隣接する「青山剛昌ふるさと館」は、反射炉を模したデザインとなっている。

🚶 JR由良駅より徒歩25分、又は車7分

10.茶臼山

南北に続く尾根筋に前方後円墳・円墳・方墳などの古墳が点在する。戦国時代には、平地に独立し山陰道（伯耆往来）がすぐ北側を通り、見晴らしがよいことから、茶臼山城が築かれた。

天正8年（1580）の羽柴秀吉による第一次鳥取城攻めに対するため、毛利氏の武将吉川元春の子元長が陣をおいたとされる。丘陵の西側に郭と土塁が見られる。

🚶 JR下北条駅より徒歩30分、又は車8分

12.船上山【国指定史跡】

元弘3年（1333）、隠岐を脱出した後醍醐天皇を伯耆の豪族名和長年を迎え、この地に行宮（仮御所）を設けた。鎌倉幕府方の佐々木清高との間で激しい戦いが繰り広げられた場所であり、太平記ゆかりの地として有名。

宮所の具体的な位置は特定に至っていないが、山頂は船上山行宮跡として国史跡に指定されている。

🚶 JR赤碓駅よりバス30分 船上山自然の家で下車し山頂まで徒歩60分

13.倭文神社・伯耆一宮経塚【国指定史跡、出土品は国宝】

建築植命・下照姫命のほか5柱を祭神とし、古くから織物の神さま・安産の神さまとして信仰される伯耆一ノ宮。大正14年（1925）に、随神門右手の丘から高さ1.5m、直径15mの経塚（伯耆一宮経塚）が発見され、多くの埋納品が出土した。出土品は国宝に指定され、東京国立博物館に展示されている。

経筒の複製が湯梨浜町中央公民館に展示されている。

🚶 JR松崎駅よりバス5分 藤津入口下車 徒歩30分

14.北山古墳（北山1号墳）【国指定史跡】

全長110m、後円部径70mの規模を誇る山陰地方最大級の前方後円墳。後円部では箱式石棺が確認され、埋葬された人骨のほか、中国製の盃竜鏡、鉄刀、勾玉、管玉などの副葬品が多数出土した。また、古墳時代中期の埴輪片が多数見つかった。

🚶 JR松崎駅より徒歩10分、又は車2分

15.四ツ手網

一辺約9mの大きな網の四隅を竹で支え、湖岸の小屋から滑車で上げ下ろしをする昔ながらの仕掛け漁。エビ・ワカサギ・シラウオなどを獲るもので、最盛期には松崎側の湖畔に25基、橋津川筋に60基ほどあったという。東郷湖を象徴する風景として親しまれてきたが、現存するのは3基のみである。

🚶 JR松崎駅より徒歩3分

16.羽衣石城跡【県指定史跡】

南条伯耆守貞宗により、貞治5年（1366）に築城されたと伝わる。東伯耆の軍事上の要衝で、尼子対毛利、織田対毛利との激戦地となった。山頂には東西方向45m、南北方向20mの大規模な主郭があり、これを中心に帯郭、その下には多数の腰郭が造られている。

本丸跡には展望台があり、東郷湖周辺が一望できる。眺望は絶景。

🚶 JR松崎駅より車25分（中腹の駐車場まで車。山頂まで徒歩20分）

17.木造地藏菩薩半跏像（地藏院）【国指定重要文化財】

像内墨書に、建久3年（1192）、源頼朝の家人佐々木四郎高綱が奉行となって造立したことが伝わる。寄木造で材は松。体部を覆う衲衣の彫りや筋肉の表現に鎌倉時代の特徴がよく現れている。

地方に残る中央の作風を持つ地藏菩薩像としては屈指の大きさ。総高約3.6m

🚶 JR倉吉駅よりバス35分 関金温泉下車 徒歩5分

18.鳥飼家住宅【県指定保護文化財】

鳥飼家はこの地方の庄屋であった。もと倉吉市関金町大鳥居にあったものが、平成3年に現在地へ移築復原された。現在は主屋のみの復原であるが、家相図によると、裏門、隠居屋、木小屋、米蔵などの付属屋が建っていたことがうかがえる。

鳥飼家住宅は江戸時代中期頃の民家の様子を伝えるものとして貴重な文化財である。

🚶 JR倉吉駅よりバス35分 関金温泉下車 徒歩5分